

コンパイルの仕方

Visual Studioを使用する方法

Visual Studioの起動

▶ Visual Studioを起動する

- ▶ [スタート]-[すべてのプログラム]-[Microsoft Visual Studio **xxxx**] -[Microsoft Visual Studio **xxxx**]
- ▶ スタートボタン-[Microsoft Visual Studio **xxxx**] -[Microsoft Visual Studio **xxxx**]

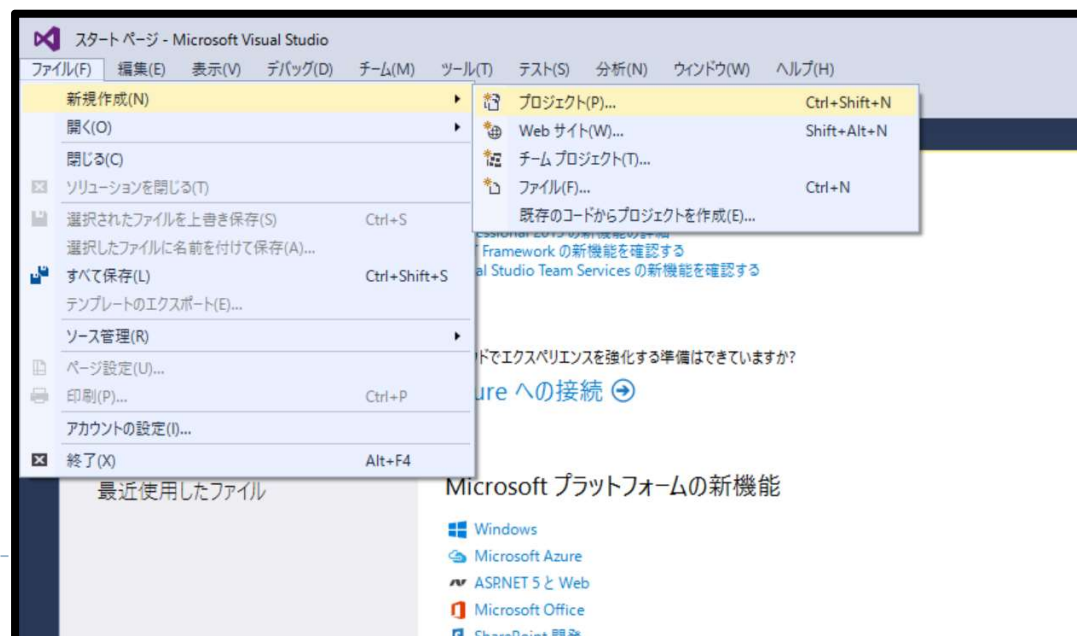
▶ 「**xxxx**」は西暦が入ります(バージョン名です)

▶ 以下、Visual Studio 2015で説明します

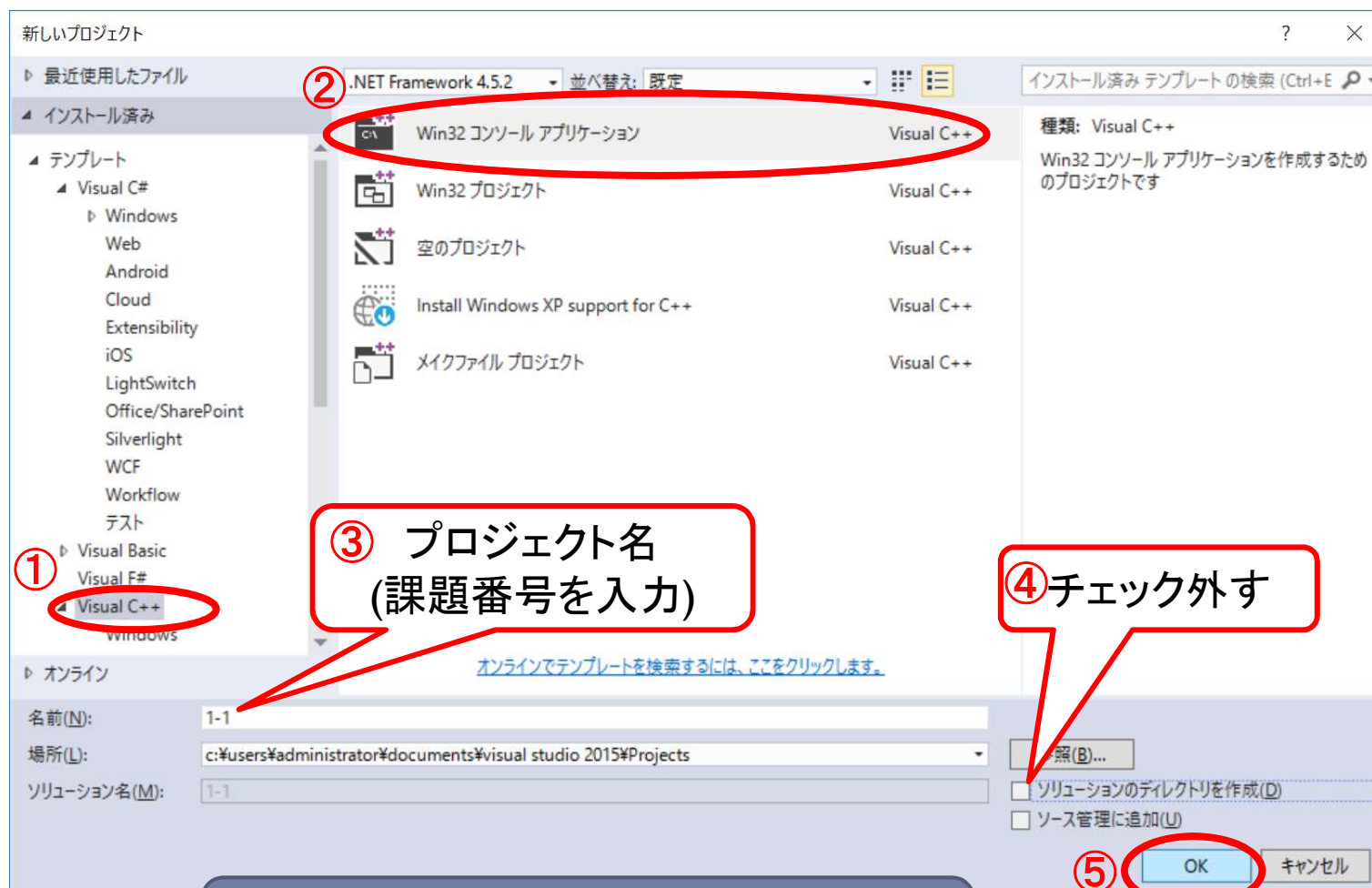
- ▶ デザインが違うので、変わっているように見えますが、2002くらいからほとんど一緒です。

プロジェクトを作る

- ▶ 1個のプログラムに1個のプロジェクトが必要
 - ▶ Microsoftの環境の時だけ
 - ▶ 正確にはソリューションがあり、ソリューションの中に複数のプロジェクトがある
- ▶ [新規作成]-[プロジェクト]をクリック
 - ▶ 「Ctrl + Shift + N」でも可(推奨)



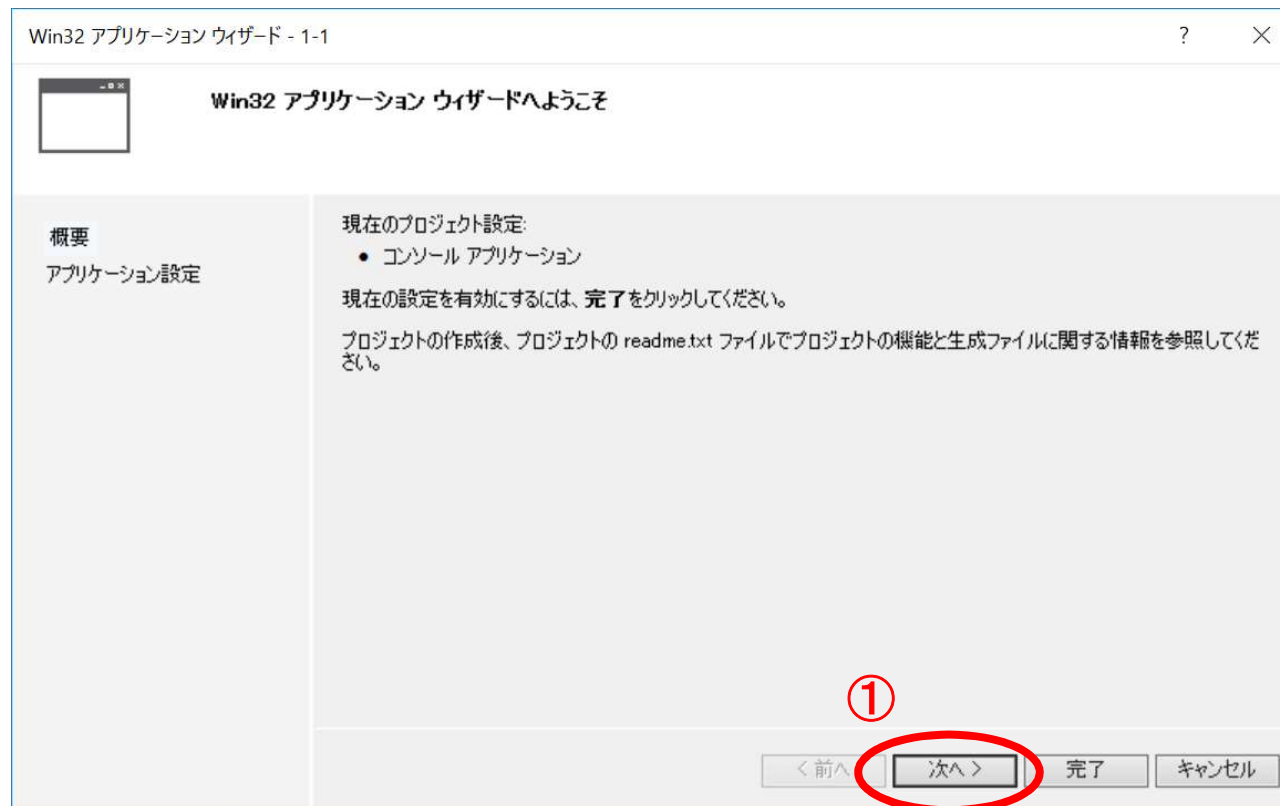
プロジェクトを作る



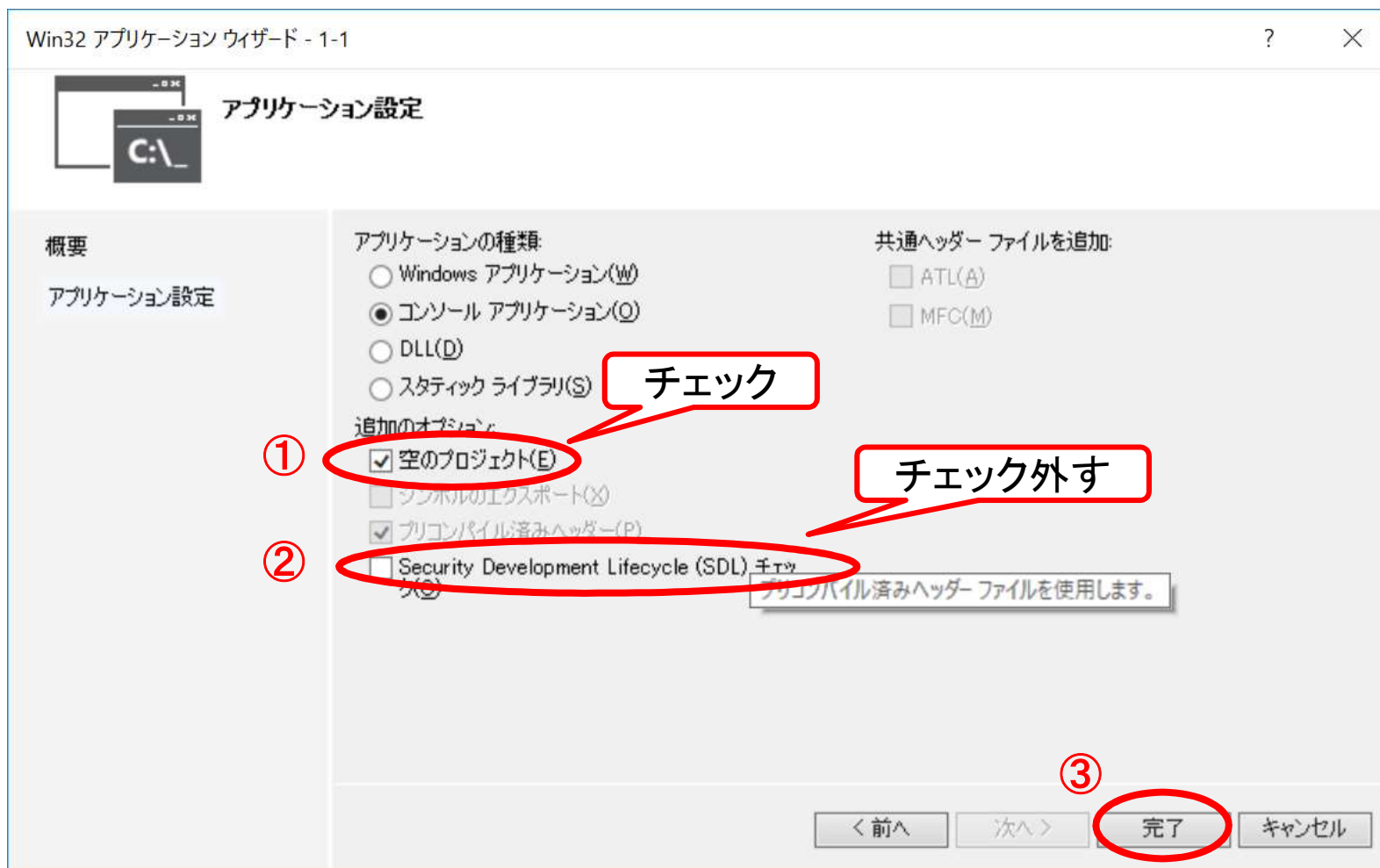
[OK]を押してもうまかないときは、
[場所]が正しいか確認してください

Win32アプリケーションウィザード(1)

▶ 次へを押す

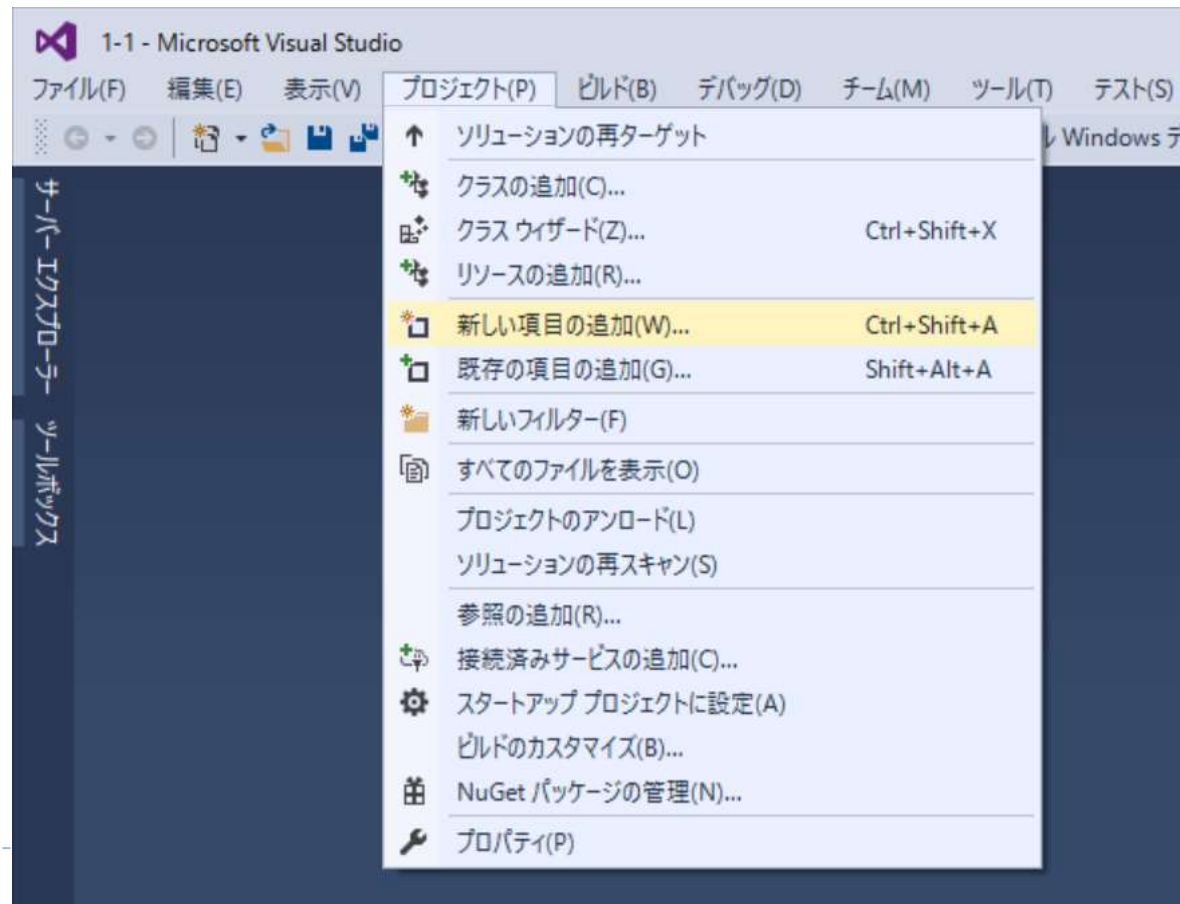


Win32アプリケーションウィザード(2)

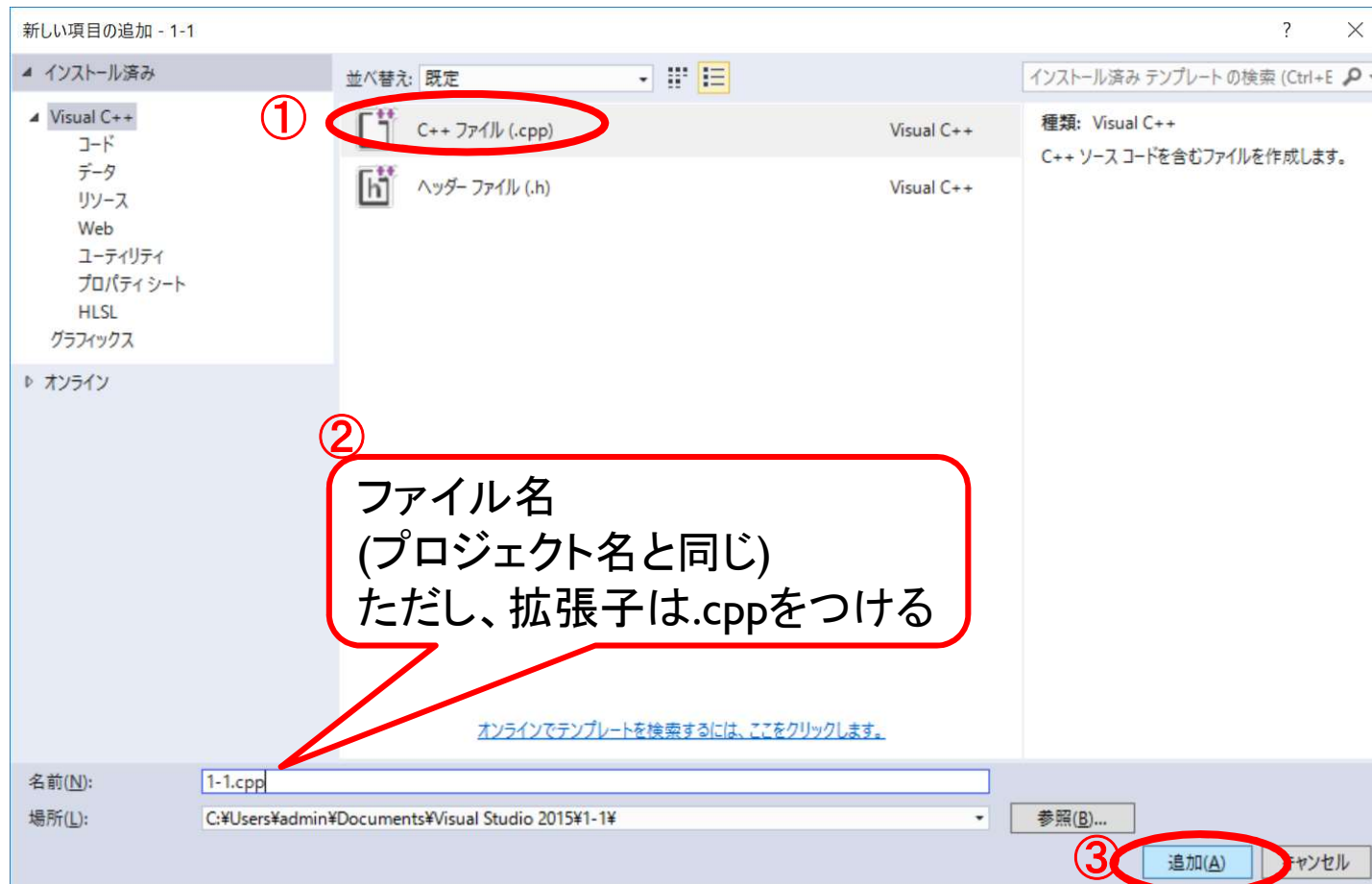


C++ファイルを追加する(1)

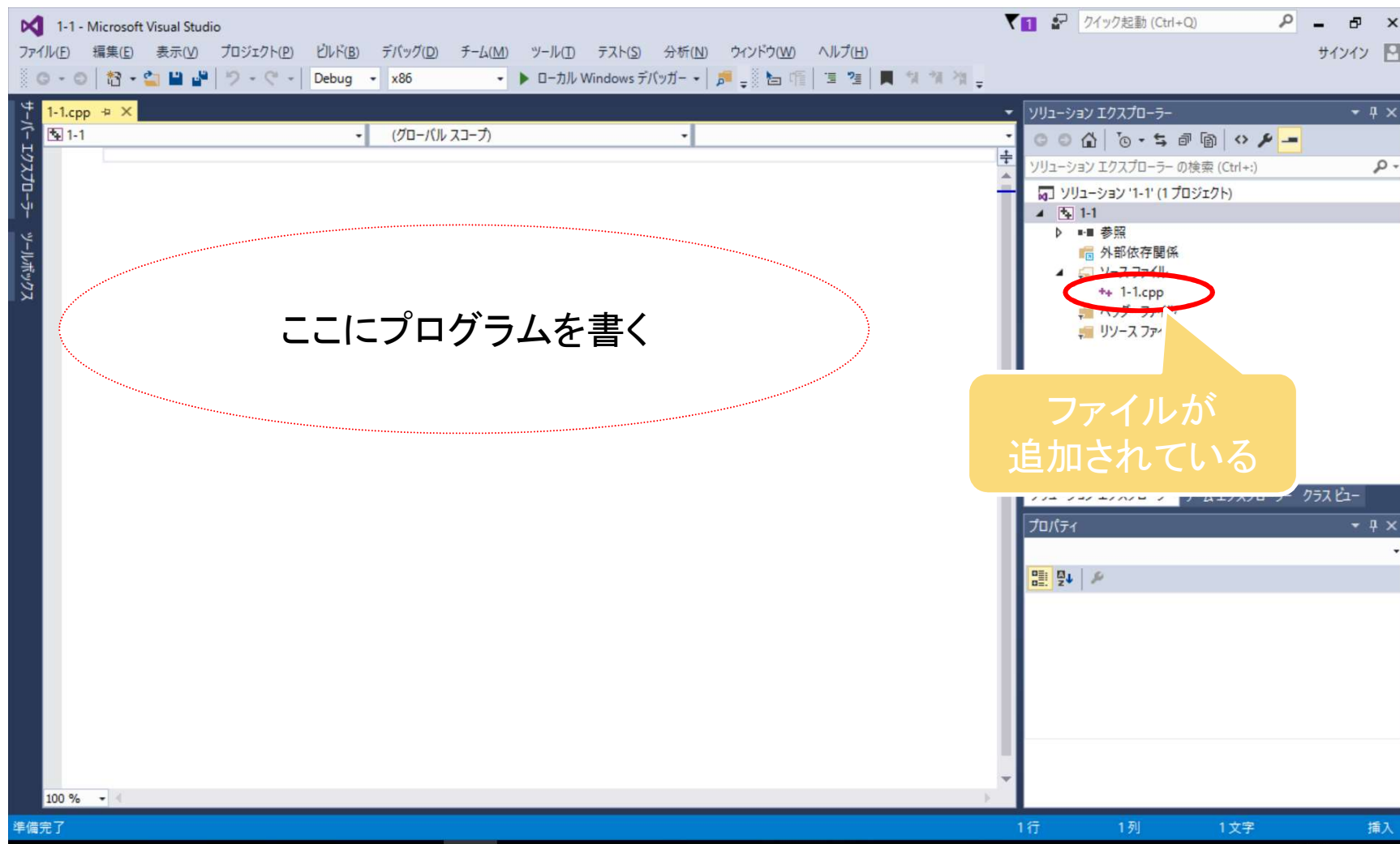
- [プロジェクト]-[新しい項目の追加]を選ぶ
 - 「Ctrl + Shift + A」でも可(推奨)



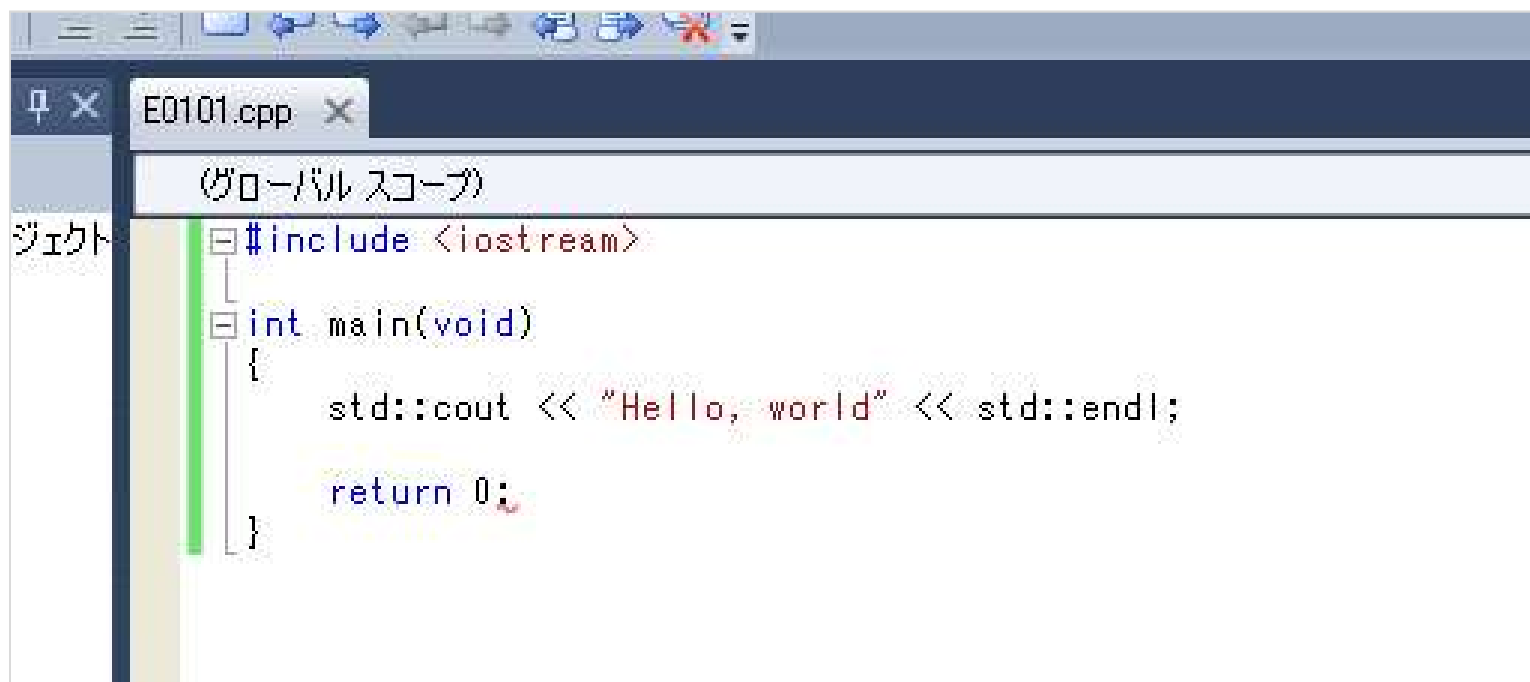
C++ファイルを追加する(2)



プログラムを書く準備が完成



プログラムを書く



The screenshot shows a code editor window titled "E0101.cpp". The code is written in C++ and is organized into a tree view on the left. The tree view shows a "グローバル スコープ" (Global Scope) containing an "int main(void)" function. The code in the main function is as follows:

```
#include <iostream>

int main(void)
{
    std::cout << "Hello, world" << std::endl;

    return 0;
}
```

古い開発環境のスナップショットです
みません(現在と変更ありません)

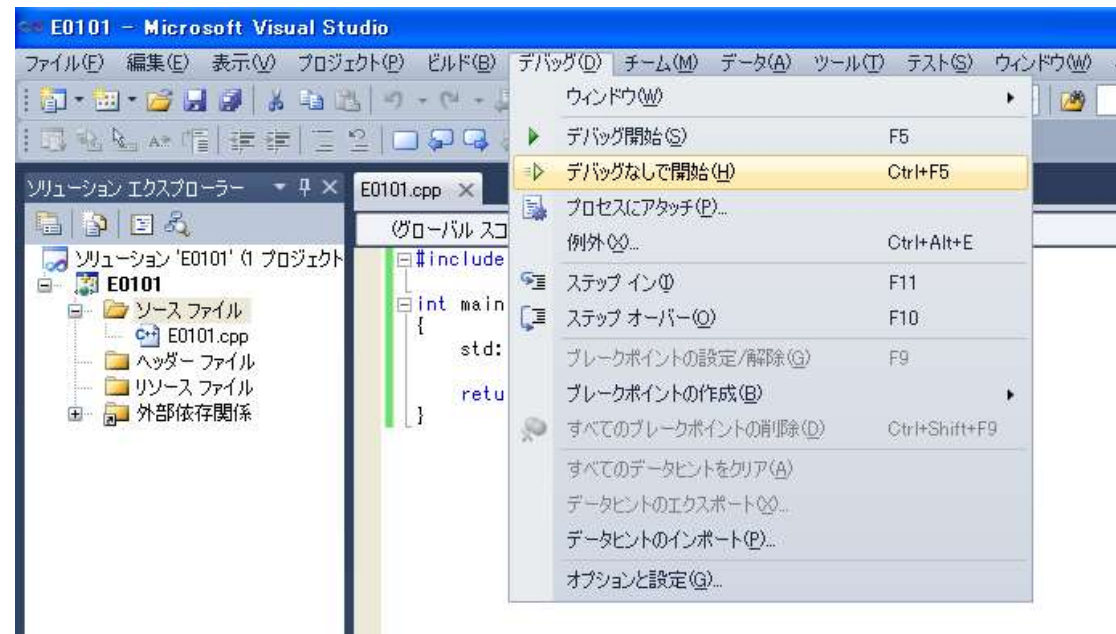
コンパイルする

- ▶ Windowsは「ビルドする」と呼ぶ
- ▶ [デバッグ]-[デバックなしで開始]を選ぶと、下記のことを一気にやってくれる
 - ▶ ファイルへの保存
 - ▶ コンパイル
 - ▶ 実行

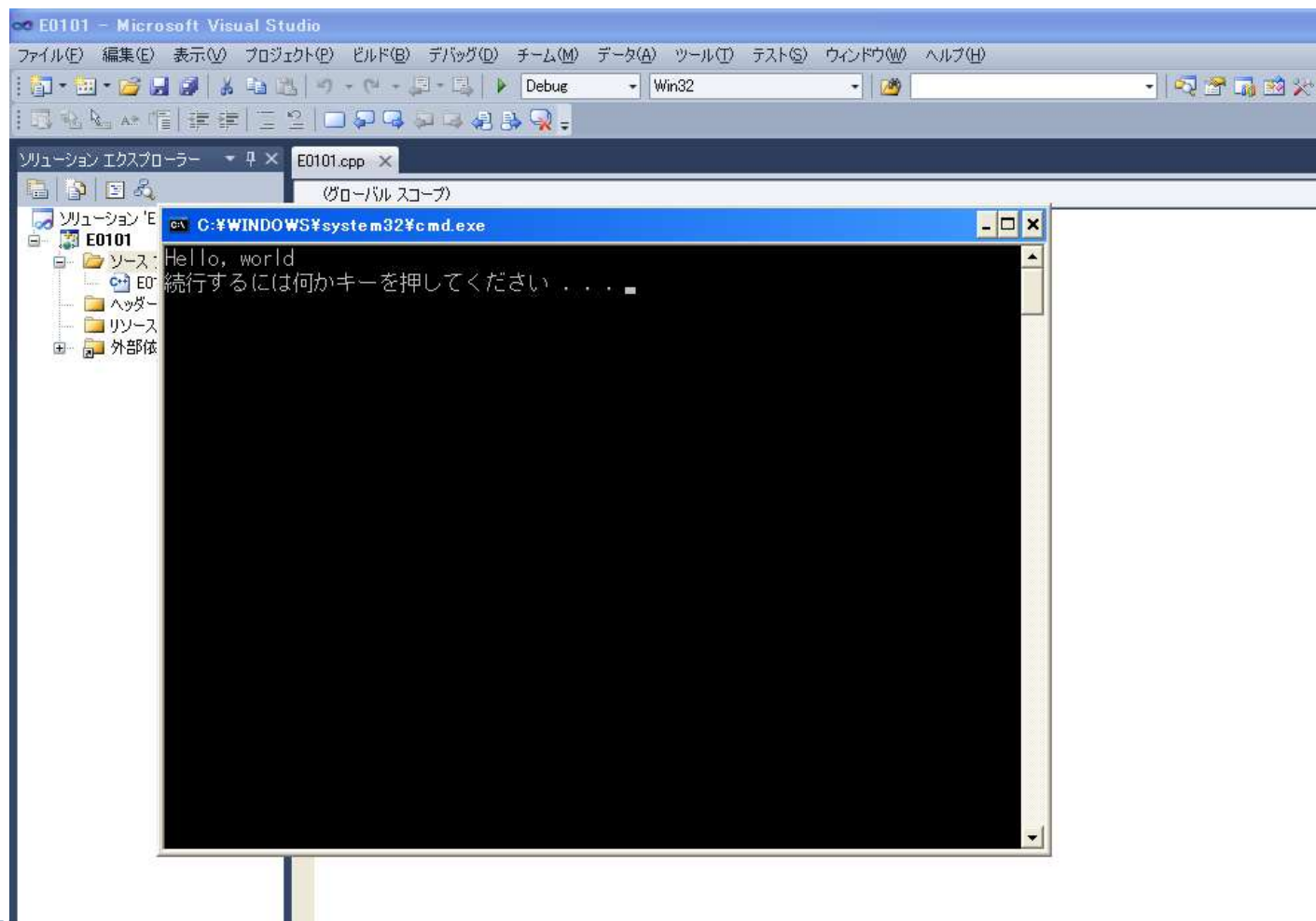
「Ctrl + F5」を押しても可(推奨)



このダイアログがでたら、
[はい]を選ぶ



ビルドと実行の成功例

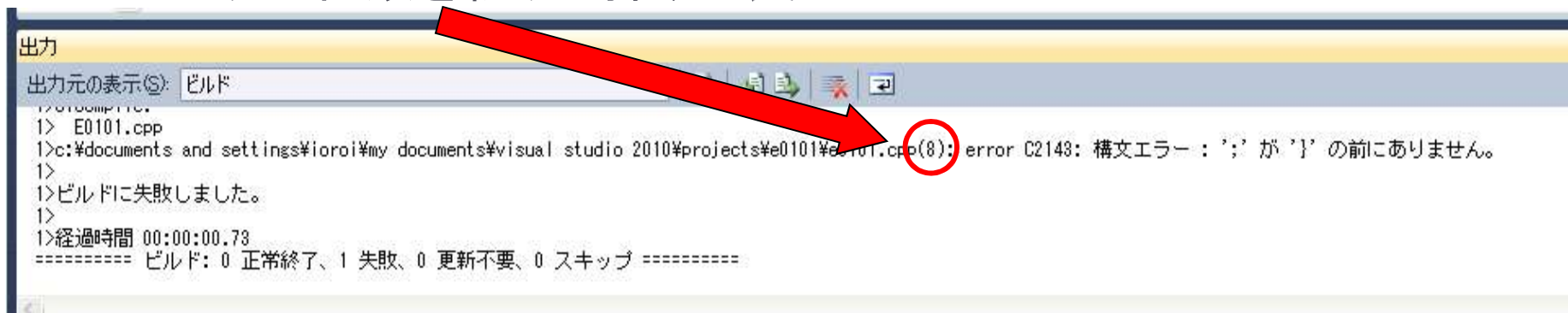


ビルドの失敗例

- ▶ 「ビルドエラー」のダイアログが出たら失敗
 - ▶ [いいえ]を選んで、修正する



- ▶ エラーメッセージは、画面の一番下に表示されている
 - ▶ エラー行数を頼りに探すと良い



- ▶ **一番最初のエラーメッセージから順に取り除く**
 - ▶ それ以外のエラーメッセージは的を射ていない高いため